

報告書 （公社）日本鍼灸師会全国保険部長会議に出席して

保険部長 廣畑 守

平成 25 年 7 月 7 日（日）東京都豊島区の日本鍼灸会館 2 階で平成 25 年度保険部長会議に出席。

参加は、36 都道府県、43 名でした。

定刻通り午前 11 時より開会となり、各県自己紹介の後、昼食、写真撮影をしました。

「介護予防委員会に関して」

・午後より介護予防委員会の議事では、これから増加するであろう要介護状態を軽減させる為にも鍼灸を活用すべきと行政に訴えていくとの事でした。

「GKカードに関して」

・また、鍼灸師も学術講習に参加してレベルアップをしてほしいとの要望がありました。
GK カード（学術講習カード）で勉強している鍼灸師を行政や医師に公表し差別化をしていきたい、との事でした。

「健保問題について」

・健保委員会では療養費の伸び率の問題が挙げられました。営利事業者による利益本意の請求が、鍼灸・マッサージの療養費（往療上）の伸びを押し上げているとの報告がされました。

・保険者は今後、施術者登録番号や保健所登録区分を見て、各師会に所属しているかどうか、そして学術・保険講習をうけているかどうかの比較対照をしていくようになるであろうとの予測が説明されました。

「厚生労働省について」

・最後に、仲野会長より、「日本鍼灸師会も今年度は、新理事・新体制になったため、今年度中に厚労省との間で良い結果が得られるであろう。」と話されました。「ただ、今年度中に変わらなければ、また重たい時代が続くであろう。」ともはなされました。

「医療費の削減のためには、鍼灸活用を！」

・医療費削減のため、鍼灸療養費の算出を訴えていく。との事でした。

午後 4 時フリートーキングが終了して閉会になり解散となりました。

